



2009～2010年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来はあなたの手に

事務局・例会場 鹿児島東急イン
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
TEL 090-5295-2736
FAX 099-251-5290
例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

会 長 松田 泉
会長エレクト 前田 正幸
幹 事 井川 良仁
編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

Vol. 14-14

第588回例会 平成21年10月15日(木) プログラム「米山奨学生卓話 プルナマワティさん」

前回第587回例会[10月8日(木)]の報告 於：東急イン

【会長アドレス】会長 松田 泉

先週は月間テーマの職業奉仕について話しましたが、本日はもう一つの月間テーマの米山奨学会について話します。本日はプログラムで担当委員会が米山奨学会についてその意義など詳細を話されると思いますので、私は寄付の種類などを話そうと思います。

米山奨学会への寄付は普通寄付と特別寄付とがあり、普通寄付は半期毎にクラブが決めた任意の額を人数分支払うものですが、特別寄付はそれ以外の個人、法人、クラブからの任意の寄付です。米山功労クラブの表彰(累計100万円)の対象は特別寄付のみで普通寄付は入りませんが、米山達成クラブの表彰(累計1000万円)は普通寄付と特別寄付の両方が対象です。まだまだ我クラブには金額的に遠い話です。普通寄付は、クラブから支払っていますが、特別寄付は米山奨学会に寄付を希望する会員からの善意の寄付であり、我クラブは法人寄付はまだありません。創立10周年の時にクラブ創立記念特別寄付(クラブからの10万円以上の寄付)の表彰、また2007～2008年度に米山功労クラブ表彰を受けています。クラブ創立記念特別寄付は特別な年でなくても受け入れるそうで、ここまで話すと、同じ寄付をするのなら、表彰のチャンスが多い特別寄付を多くの方が、良いのではないかと誰でも思われるのではないのでしょうか。米山ランチとしての節約額は同システム設立初年度に10周年行事として寄付しただけでその後はしていませんので、今年度寄付する予定にしております。いずれにしても、同じ寄付をするならば、少しでも効率の良い方法にした方が良いのではと思った次第です。

【会務報告】幹事 井川良仁

- ① 本日例会(10/8)後、定例理事会を行います。
- ② 地区ロータリー情報研究会が10/17(土)14:00～メインホテルナカムラにて行われます。右田修・選考委員長出席予定。

【ロータリー財団寄付目標達成者】

10/8 井岡松司君

【米山記念奨学会寄付】10/8 平恵子君

【10月の誕生日祝い】おめでとうございます!

- 下前建二君(2日)
- 松田泉君(5日)
- 井川良仁君(15日)
- 南幸弘君(27日)
- 岩田政大君(30日)



《次回(第589回)例会のお知らせ》

日 時：H21年10月20日(火)18:30～
場 所：東急イン2F
プログラム：鹿児島城西RCとの合同例会

【ニコニコBOX】

◆福石堅郎君

川原会員のワールドサンフーズ新車2台購入していただきました。有難うございました。総数約80台となっています。

◆梶秀一郎君

高千穂CC、パースリーでイーグル。やっと皆様の仲間入りが出来ました。

◆池田耕夫君

赤塚SAAよりバケツ募金から新しい愛の募金用をいただきました。皆様より一層の御協力宜しくお願い致します。

◆平恵子君

「景観は国民財産」、「轄の浦」広島地裁は免許の差し止めを命じました。今日まで日本国中の自然が破壊され続けたことにストップがかかった事に、私の職業奉仕の観点からうれしくてたまりません。感動、感動!!

《ニコニコBOX累計額 ¥76,000-》

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2009～2010年度 クラブテーマ 「善いことを思い 実行しよう!」

【プログラム】R財団・米山記念奨学会委員会担当

米山月間ということで、先ず庄司委員長より米山記念奨学会への寄付についての説明があった。(別紙参照)
次に、森副委員長より米山奨学会の創立者「米山梅吉氏」の略歴を紹介。その後米山奨学生に関するDVDを視聴し、現在当クラブが世話クラブとして担当しているブルナマワティさんのカウンセラー田中会員より、奨学生の現況と来週の水山奨学生卓話にてもっと理解を深めて欲しい、との話があった。



<半世紀にわたって受け継がれている事業>
日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアン達の強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」

(「ロータリー米山記念奨学会史」より)

【定例理事会 (10/8) 報告】

●11月のプログラム (承認)

- 11/5(木)R財団・米山記念奨学会委員会担当
- 11/12(木)ゲスト卓話 国分RC 鶴留俊朗会員
- 11/19(木)外部卓話 鹿児島大学理学部共同研究員 伊牟田野様「研究と私:感動を暖めて出会いを生きる」
- 11/26(木)外部卓話 薩摩焼 15代 沈壽官様
- 第89回ロータリー大学 11/9(月)19:00 東急イン

ペンリレー⑨ 会員名 野元博志

「私の現状報告」

永田さんからのバトンです。ありがとうございます。仕事を辞めて一年が過ぎました。仕事を辞めたらロータリーも辞めなければいけないと思っていました。先輩に相談したところロータリーの3大義務を果たせばロータリアンとしての身分を剥奪されることはなく今までの職業分類のOBとして在籍できるし、新しい仕事に着いたら新しい職業分類に変更すればよいとのことでした。友人のロータリアンからもロータリーは続けるべきと言われ、今でも末席に連なっています。

仕事を辞めると社会との関わりがグンと減って寂しい思いもします。このような時にロータリーを通して社会との関わりが持てること、仲間との交流を通して有意義な時間を持てること等で救われた気がします。こんなところもロータリーの魅力の一つなんだなと感じています。

仕事を辞めてからは職業奉仕が出来ないのでせめて社会奉仕の真似事でもと、近所の清掃作業と地域の防犯パトロールを始めました。これもいつの間にか一年が過ぎて日課となってしまいました。休んでしまうと何か大事なことを忘れたみたいで。例会を休んだ時と同じです。これからもコツコツと続けていこうと思います。

半年間はゆっくりしようとして旅行に行ったりしましたが4月からは次に向けての行動開始です。介護タクシーに興味を持ち2種免許を取り、ヘルパー2級の講座に参加し認定証も頂きました。現在は、この時に知り合った仲間いろんな講座の紹介をうけ、もう少し自分の視野を広げたいと思い2種類の講座を受講中です。これが終わったら新しい職業分類で職業奉仕ができることを楽しみにしています。

次は、我が奉仕プロジェクト委員長の梶秀一郎さんにバトンします。



出席報告	会員数	出席数	出席率%
第587回 10月8日(木)	54	37	68.52
第585回 9月17日(木)訂正	54	43	79.63

市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更			
月日曜	RC	プログラム	例会場
10月16日(金)	鹿児島RC	国際親善奨学生帰国報告 福山圭介様	山形屋
10月19日(月)	中央RC	職業奉仕賞授賞式	山形屋
10月20日(火)	東南RC	外部卓話 武井美智子先生 (DVについて)	サンロイヤルホテル
10月20日(火)	城西RC	★鹿児島サザンウインドRCとの合同例会のため 18:30~	東急イン
10月21日(水)	南RC	職業奉仕賞授賞式	サンロイヤルホテル
10月21日(水)	西RC	クラブフォーラム (職業奉仕)	山形屋
10月21日(水)	西南RC	★職場訪問 BTV ケーブルテレビ	ゆうづき
10月22日(木)	東RC	定例夜間例会フリートーキング 18:30~	山形屋
10月22日(木)	北RC	卓話 米山奨学生 呉 祈慧	東急ホテル